

井貝株式会社への事業承継投資実行

— 中京エリアの地場産業を下支えする切削加工メーカーの事業承継支援事例 —

AJ キャピタル株式会社

<https://www.ajcap.co.jp/>

株式会社あおぞら銀行（代表取締役社長兼最高経営責任者（CEO）：大見 秀人、本店：東京都千代田区）と日本アジア投資株式会社（代表取締役社長執行役員 CEO：丸山 俊、本社：東京都千代田区、以下「JAIC」）が共同設立したファンド運営会社である AJ キャピタル株式会社（以下「当社」）は、無限責任組合員として運営する事業承継ファンド「サクセッション2号投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」）を通じて、切削加工メーカーの井貝株式会社（代表取締役：井貝吉秀、本社：岐阜県安八郡輪之内町下大樽新田 482 番地 1、以下「井貝」）の事業と経営を承継致しました。

今回の投資が、当ファンドからの第 5 号案件となります。なお、創業家からの株式取得にかかる費用の一部については、当ファンドにご出資もいただいております岐阜商工信用組合（理事長：細野 克也、本店：岐阜県岐阜市美江寺町 2 丁目 4 番地 3）からの LBO ローンにて調達しております（同組合において、初の LBO ローン取り組み事例となります）。

井貝は、1982 年 7 月に設立された企業であり、40 年以上に亘り堅実な経営を維持してきました。今般、会社の成長のためオーナー企業からの脱却を目的として、第三者への事業承継を検討し、当ファンドであれば、お取引先様との関係性を損なうことなく、次世代の人材育成を目指せるとご評価いただき、創業者一族の皆様からすべての株式を承継させていただくことに合意しました。なお、創業家の皆様には、承継後も当面の間、井貝の経営/技術/営業面をサポートいただきます。

井貝は優れた金属加工技術から長年に亘る実績を有し、中京エリアの地場産業を支えていく上で重要な役割を担っております。当ファンドは、同社の課題である内部管理体制の整備や、新たな人材の採用、営業拡大に資する地域企業様とのリレーション構築等をあおぞら銀行並びに JAIC の有する顧客基盤を活用しながら推進し、井貝の更なる成長をサポートしてまいります。

当社は全国の地域金融機関とも連携し、従来の投資ファンドではあまり投資対象として検討しなかった、企業価値で 10 億円未満のスマールキャップゾーンを投資ターゲットとする事業承継ファンドを運営しております。今後も、地域経済の核となる中小企業の事業承継を、当ファンドを活用して支援し、円滑な事業承継を推進することを通じて、地域創生や地域活性化に貢献し我が国経済の発展に寄与していく所存です。

<井貝について>

商号	井貝株式会社
所在地	岐阜県安八郡輪之内町下大樽新田 482-1
代表取締役	井貝吉秀
設立	1982年7月15日
資本金	10百万円
事業内容	切削加工業

<当社について>

名称	AJ キャピタル株式会社
所在地	東京都千代田区九段北三丁目2番4号
代表取締役社長	小林 正行
設立年月日	2018年4月24日
資本金	20百万円（含む資本準備金）
株主構成	あおぞら銀行 50%、日本アジア投資 50%

<当ファンドについて>

ファンド名称	サクセッション2号投資事業有限責任組合 (英文表記 Succession Investment Limited Partnership, II)
所在地	東京都千代田区九段北三丁目2番4号
ファンド総額	51.01億円
ファンド設立日	2022年8月16日
無限責任組合員	AJ キャピタル株式会社
有限責任組合員 (五十音順)	あおぞら銀行、阿波銀行、池田泉州銀行、愛媛銀行、鹿児島銀行、岐阜商工信用組合、京葉銀行、荘内銀行、東和銀行、鳥取銀行、富山銀行、日本アジア投資、福井銀行、北都銀行、ゆうちょ銀行
主な投資対象	日本国内の事業承継問題を抱える中小企業

以 上